

2026 年 1 月 9 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 コ ラ ボ ス
代 表 者 名 代表取締役社長 茂木 貴雄
(コード：3908 東証グロース)
問い合わせ先 代表取締役副社長 青本 真人
(TEL. 03-5623-3473)

東京証券取引所スタンダード市場への市場区分変更申請に関するお知らせ

当社は、本日、2026 年 1 月 9 日付で、東京証券取引所スタンダード市場への市場区分変更申請を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、現在、東京証券取引所グロース市場に上場しておりますが、中長期での成長及び企業価値の向上を実現するため、本日、東京証券取引所スタンダード市場への市場区分変更を申請いたしました。

当社は、コールセンターの通信インフラとして、日本で初めてクラウド型のコールセンターシステムの提供を開始し、「声をきき、未来をつくる」をブランドコンセプトに、マーケットや顧客ニーズに沿った独自性の高いサービスを提供し続けることにより、事業拡大及び企業価値向上に取り組んでまいりました。

上場後 10 年を経過した足元の状況としては、当社が事業を展開するコールセンター市場及び顧客企業において、慢性的な人材不足や人件費の高騰等の影響から業務の生産性やコストが重要視される中、生成 AI や音声認識技術等のニーズの高まりを背景に、AI 活用や自動化等をはじめとする DX 化へのニーズが増加していることに加え、コールセンターに集まる顧客の声（VoC）の活用が活性化されることで、コールセンターのプロフィットセンター化が進む等、設立当初と比較して市場のニーズやコールセンターシステムに対する考え方は変化しております。

これらの背景のもと、当社は、今後も顧客ニーズに沿った独自性のあるサービスの開発と提供による安定的な利益創出により、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指す新たな成長期に入っております。こうした認識から、当社は、優秀な人材の確保や社会的信頼度の向上等により経営基盤の一層の強化を図るため、株主様をはじめとして、顧客企業や取引先、従業員等に対する社会的責任を果たすことを念頭に、より高いガバナンス水準を備えたスタンダード市場へのステップアップを目指してまいります。

なお、東京証券取引所による承認の可否及び時期は、現時点において不確定であり、市場区分変更申請により当該市場への上場が確約されるものではありません。

今後、本件に関して開示すべき事項が発生した場合には、速やかに公表いたします。

以上